



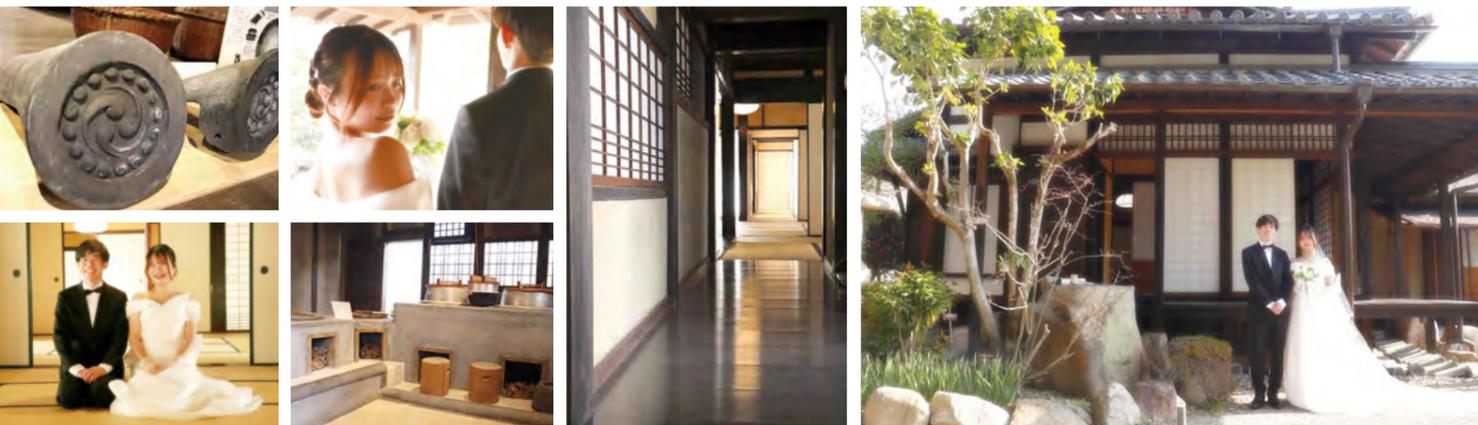
武家屋敷で記念に残る一枚を もりぐち歴史館「旧中西家住宅」

府内で唯一残る在郷の武家屋敷。風情ある武家屋敷(守口市指定有形文化財 主屋・大門)で、あなたの記念に残る写真を撮りませんか。

今回は、市内にある大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部の協力のもと、女子学生の2人がモデルとして参加。

結婚式や成人式の前撮り・七五三・家族写真・衣装を着ての撮影や、ミーティングや研修・講習、お茶会、演奏会など、見学はもちろん、文化的な催しなどにも利用できます。利用料金など詳しくは問い合わせください。

問もりぐち歴史館「旧中西家住宅」 TEL06-6903-3601



もりぐち歴史館「旧中西家住宅」

場 大久保町4-2-26

入館料 一般 200円、高校生・大学生150円、小・中学生100円

開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 月~水曜日、年末年始

アクセス 京阪電車「大和田駅」から北西に約1.3キロ

大阪メトロ谷町線・大阪モノレール「大日駅」より京阪バス「大久保」

下車、南東へ約700メートル

注 駐車場に限りがあるので、できるだけ公共交通機関などを利用してください。



旧中西家住宅の由来

中西家は、近世初期に尾張徳川家と姻戚関係を持ったことなどから、後に尾張藩天満御屋敷奉行などをつとめた河内きっての名家のひとつです。

現在の建物の主屋は、寛政5(1793)年に再々建、大門は、安永5(1776)年に再建されたものです。

東に面して大門がひらき、角屋建の式台付玄関を設けた主屋が南に面して建ち、別建ての書院座敷と部屋部が主屋につながって建っており、府下に残る唯一の在郷の武家屋敷として極めて貴重な建物です。

